

# 第1章

---

## 健康福祉部の主な取組

1 当初予算案の概要

令和4年度当初予算は約1,678億円 前年度当初予算比 約212億円、14.4%増

一般会計

＜増要因＞新型コロナウイルス感染症対策事業関連経費の増 約198.3億円  
 (新型コロナウイルス感染症入院患者病床確保事業、  
 新型コロナウイルス感染症軽症者受入体制整備事業 等)

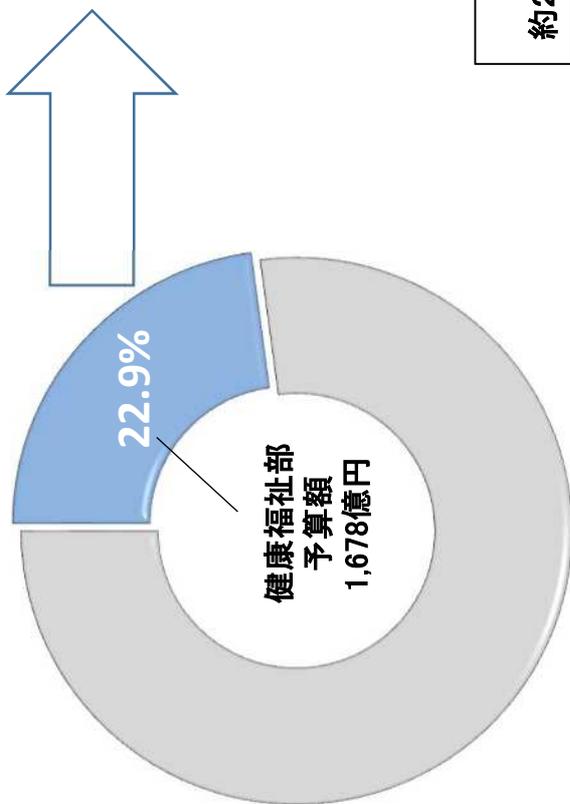
特別会計

療育福祉・医療療育センター特別会計 令和4年度当初予算 約20.2億円  
 国民健康保険特別会計 " " 約1,261.5億円  
 母子父子寡婦福祉資金特別会計 " " 約4.7億円

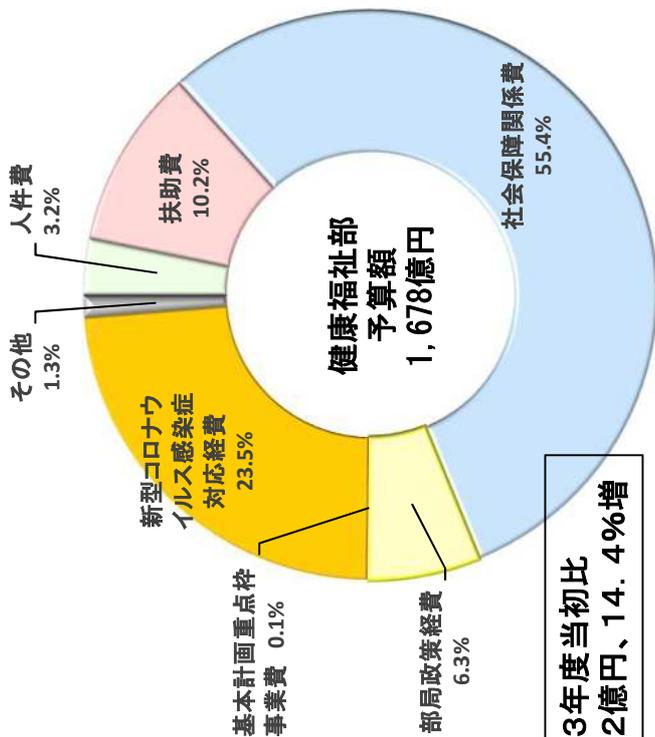
(単位:千円)

区分	令和3年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減額	伸び率
一般会計	146,577,894	167,756,883	21,178,989	14.4%
特別会計	130,663,437	128,636,561	△2,026,878	△1.6%
療育福祉・医療療育セ ンター特別会計	1,994,428	2,017,197	22,769	1.1%
国民健康保険特別会計	128,107,300	126,151,838	△1,955,462	△1.5%
母子父子寡婦福祉資金 特別会計	561,709	467,526	△94,183	△16.8%

県予算額に占める割合  
(一般会計)



経費区分別内訳



3年度当初比  
約212億円、14.4%増

<経費区分別予算額>

経費区分	令和3年度 当初予算額	令和3年度 現計予算額	令和4年度 当初予算額	対前年度比較	
				増減額	当初予算比
人件費	5,487,513	5,641,397	5,419,561	△67,952	99.8%
扶助費	17,074,288	17,074,288	17,089,928	15,640	100.1%
社会保障関係費	93,112,585	92,533,710	92,949,701	△162,884	99.8%
部局政策経費	9,057,970	9,236,491	10,516,756	1,458,786	116.1%
基本計画重点枠事業費	128,037	128,037	164,141	36,104	128.2%
新型コロナウイルス感染症対応経費	19,641,839	43,715,794	39,476,042	19,834,203	201.0%
その他	2,086,876	2,086,876	2,140,754	65,878	102.6%
計	146,577,894	170,416,593	167,756,883	21,178,989	114.4%

(単位：千円)

<課別予算額 (一般会計)>

課名	令和3年度 当初予算額	令和3年度 現計予算額	令和4年度 当初予算額	対前年度比較	
				増減額	当初予算比
健康福祉政策課	13,351,045	20,946,823	13,338,198	△12,847	99.9%
がん・生活習慣病対策課	2,396,393	2,396,393	2,650,353	253,960	110.6%
医療薬務課	11,442,674	11,557,200	8,872,058	△2,570,616	77.5%
保健衛生課	21,906,709	37,682,346	38,773,048	16,866,339	177.0%
高齢福祉保険課	56,956,706	57,059,348	61,530,364	4,573,658	108.0%
こどもみらい課	23,284,417	23,518,908	23,607,017	322,600	101.4%
障害福祉課	17,239,950	17,255,575	18,985,845	1,745,895	110.1%
健康福祉部予算額	146,577,894	170,416,593	167,756,883	21,178,989	114.4%
県予算額に占める割合	20.4%	—	22.9%	—	—

(単位：千円)

2 令和4年度における健康福祉部の事業展開

<p><b>新型コロナウイルス感染症対策</b></p> <p><b>相談・検査・医療体制の充実・強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルス感染症検査体制強化事業</li> <li>○新型コロナウイルス感染者病床確保事業</li> <li>○新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業</li> <li>○新型コロナウイルスワクチン接種会場設置運営事業</li> </ul>	<p><b>施設等における感染拡大防止対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○介護施設等における感染拡大防止対策事業費補助</li> <li>○新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業費補助</li> <li>○新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業費</li> </ul>	<p><b>生活困窮者等対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○住居確保給付金</li> <li>○放課後児童健全育成事業費補助</li> </ul>
<p><b>保健</b></p> <p><b>平均寿命・健康寿命延伸</b></p> <p><b>がん・生活習慣病対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑥ <b>QOL健診県内展開検証事業</b>（QOL健診の効果的な県内展開モデルの確立）</li> <li>⑦ <b>若年世代に向けた野菜摂取促進事業</b>（若年世代への野菜摂取の促進及び食生活改善の普及啓発等）</li> <li>② 働き盛り世代のがん検診推進事業</li> <li>③ 一歩前進！大人の運動習慣改善ムーブメント事業</li> <li>⑥ 大腸がん検診未受診者対策事業</li> <li>⑦ あおもり型がん検診推進事業</li> <li>⑧ あおもり型健康経営支援事業</li> </ul> <p><b>自殺対策の推進</b></p> <p><b>自殺ハイリスク層への対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④ 県民のこころの健康確保のための重点対策事業</li> <li>⑨ 地域自殺対策強化事業</li> </ul>	<p><b>医療</b></p> <p><b>地域医療提供体制の充実強化</b></p> <p><b>地域医療構想の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ 病床機能分化・連携推進施設設備整備費補助</li> <li>⑪ 病床数適正化推進事業費補助</li> <li>⑫ 在宅医療推進事業</li> <li>⑬ へき地等地域医療支援対策事業</li> <li>⑭ 地域医療勤務環境改善体制整備事業費補助</li> </ul>	<p><b>福祉</b></p> <p><b>高齢者福祉・認知症対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑥ <b>高齢者のフレイル予防推進事業</b>（「つどいの場」の充実支援、高齢者のICT活用支援）</li> <li>① 認知症の人の活躍推進事業</li> </ul> <p><b>子育て支援体制の充実</b></p> <p><b>妊娠・出産・子育て支援対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>③ <b>仕事と子育ての両立に向けたひとり親家庭サポート事業</b>（ひとり親家庭の支援体制の構築や相談支援の強化等）</li> <li>⑬ 里親養育包括支援事業</li> </ul> <p><b>結婚支援対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑤ 結婚応援プロジェクト事業</li> </ul>
<p><b>保健・医療・福祉体制の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① <b>未来へつなぐ「青森県型地域共生社会」市町村支援事業</b>（市町村への個別支援等による青森県型地域共生社会の推進）</li> </ul>	<p><b>ヤングケアラー支援体制構築事業</b>（ヤングケアラーの県内の実態を把握し、早期発見と適切な支援体制の構築）</p> <p><b>医療的ケア児支援地域展開促進事業</b>（多職種連携による継続的な研修・実施指導等の実施体制の構築）</p> <p>⑮ 乳幼児はつらつ育成事業費補助</p>	<p><b>保健・医療・福祉体制の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① <b>未来へつなぐ「青森県型地域共生社会」市町村支援事業</b>（市町村への個別支援等による青森県型地域共生社会の推進）</li> </ul>



※①～⑦：「選ばれる青森」への挑戦重点事業（新規分）

《施策の成果・課題、今後の目標等に関する調査》

【健康福祉部】

## 健康福祉部 令和4年度「選ばれる青森」への挑戦重点事業

●新規 7事業 83,409千円  
○継続 5事業 62,750千円  
計12事業 146,159千円

### 未来へつながる「地域のゆりかご」プロジェクト

＜「青森県型地域共生社会」の実現＞

- ① 未来へつながる「青森県型地域共生社会」市町村支援事業 12,879千円
- ② ヤングケアラー支援体制構築事業 13,337千円
- ③ 仕事と子育ての両立に向けたひとり親家庭サポート促進事業 5,720千円
- ④ 医療的ケア児支援地域展開促進事業 15,986千円
- ① 認知症の人の活躍推進事業 4,004千円

保健・医療・福祉体制の充実

### 健康ライフ実現プロジェクト

＜県民の健康づくりの推進＞

- ⑤ 高齢者のフレイル予防推進事業 18,982千円
- ⑥ QOL健診県内展開検証事業 7,796千円
- ② 働き盛り世代のがん検診推進事業 4,897千円
- ⑦ 若年世代に向けた野菜摂取促進事業 8,709千円
- ③ 一歩前進！大人の運動習慣改善ムーブメント事業 7,382千円
- ④ 県民のこころの健康確保のための重点対策事業 16,910千円

県民の健やか力向上

「食」と「運動」で健康

こころの健康

### 「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト

＜出会いの機会の減少に対応＞

- ⑤ 結婚応援プロジェクト事業 29,557千円

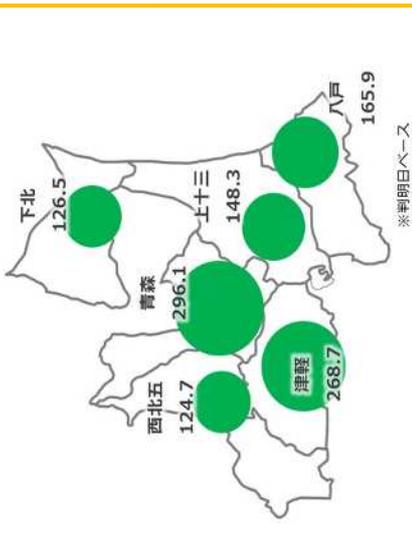
結婚・出産・子育てしやすい環境づくり

# 新型コロナウイルス感染症対策

## 1 現状

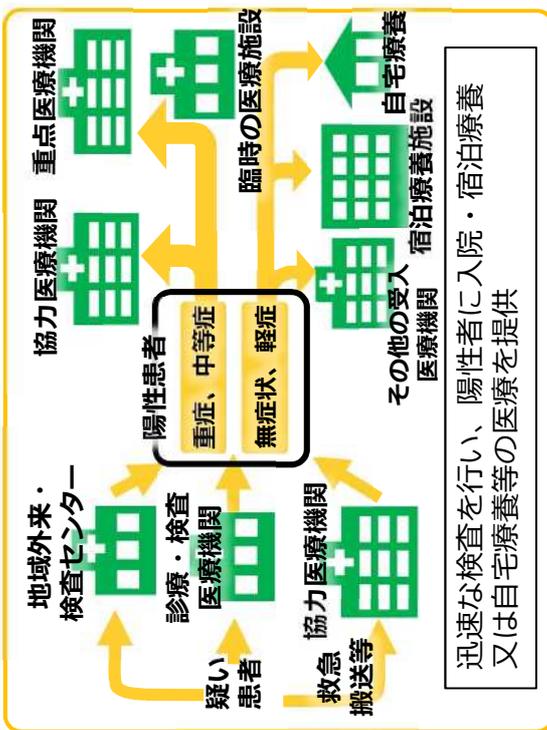
- 全国的な感染急拡大の中、本県でも継続的に感染拡大している。
- 飲食店、医療・介護施設、学校、職場、保育施設等でクラスターが散見されている。
- ワクチンの3回目接種について、円滑な実施に向け、接種主体である市町村を支援している。

## 2 発生状況



人口10万人あたりの1週間の新規陽性者数  
(R4.2.13時点)

## 3 医療提供体制



## 感染状況に対応し医療提供体制及び検査体制の充実・強化、感染拡大防止対策に取り組んでいく

## 4 施策と具体的な取組

### 相談・検査・医療体制の充実・強化

- PCR検査等に要する経費 (1,237,479千円)
- 入院病床確保のための空床補償及び臨時の医療施設の設定運営に要する経費 (29,079,370千円)
- 軽症者等を受け入れ、療養を行う宿泊施設の借上げに要する経費 (3,350,858千円)
- ワクチン接種に必要な体制の確保及び広域接種会場の設置・運営に要する経費 (355,367千円)

### 施設等における感染拡大防止対策

- 介護施設等におけるゾーニング環境等の整備、簡易陰圧装置設置経費の補助 (53,240千円)
- 感染者が発生した施設が介護サービスを継続するために必要な費用の補助 (94,524千円)
- 感染者が発生した事業所等が障害福祉サービスを継続するために必要な費用の補助 (17,311千円)

### 生活困窮者等対策

- 離職等により住居を失った、もしくは失う可能性がある方に対し、家賃相当額を一定期間支給 (9,072千円)
- 小学校の臨時休業等により、放課後児童クラブが平日の午前中から特別開所するための経費に対する補助 (23,236千円)

# 平均寿命・健康寿命の延伸



## 第三期青森県がん対策推進計画

がん患者を含めた県民が、がんを知り、がんの克服を目指す社会

科学的根拠に基づく  
がん予防・がん検診の充実

患者本位の  
がん医療の実現

尊厳を持って安心して  
暮らせる社会の構築

これらを支える基盤の整備

がん年齢調整  
死亡率  
**全国ワースト1位**  
(R2)

**全国ワースト1位**  
(R2)

② 働き盛り世代のがん検診推進  
事業 (4,897千円)

⑦ あおもり型がん検診推進事業  
【新規】(1,840千円)  
⇒ 本県のがん検診の体制整備等に係る提言を受けた内容等を基に、科学的根拠に基づいたがん検診を推進するための取組を実施

⑥ 大腸がん検診未受診者対策  
事業 (11,410千円)

平均寿命  
**全国ワースト1位**(H27)  
男性:78.67歳  
女性:85.93歳

一方で  
男性の伸び幅1.39歳  
(全国3位)  
**着実に延伸**

成人の肥満者の割合  
(H28)  
男性:38.8%  
女性:24.7%  
**全国より高い傾向**

## ヘルスリテラシーの向上

⑦ 若年世代に向けた野菜摂取促進事業  
【新規】(8,709千円)  
⇒ 県民の平均寿命及び健康寿命の延伸に向け、将来働き盛り世代となる「若年世代」に届く周知内容や広報媒体の活用により、野菜摂取を促進し食生活改善を推進

## 生活習慣病の発症予防・重症化予防

⑥ QOL健診県内展開検証事業  
【新規】(7,796千円)  
⇒ QOL健診を本県の実態に合った方法でより多くの県民に提供できるよう、有効な展開方法を検証し、効果的な展開モデルを確立

## 働き盛り世代への取組

③ 一歩前進！大人の運動習慣改善  
ムーブメント事業  
(庁内ベンチャー) (7,382千円)

⑧ あおもり型健康経営支援事業  
【新規】(3,809千円)

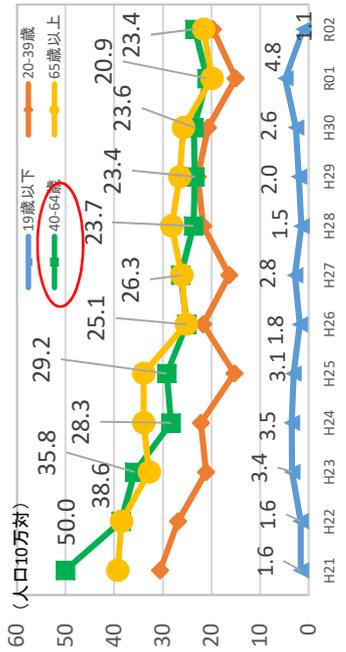
早世の減少と健康寿命の延伸

全国との健康格差の縮小

青森県健康増進計画 健康あおもり21 (第2次)

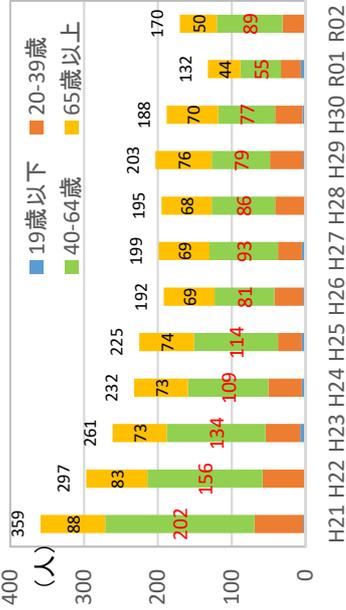
# 自殺対策の推進

年代別自殺死亡率の推移(男女)



資料：青森県障害福祉課(人口動態統計から集計)

自殺者数の推移(男性)



資料：人口動態統計(厚生労働省)

自殺者数の推移(女性)



資料：人口動態統計(厚生労働省)

本県の自殺対策計画「いのちを支える青森県自殺対策計画」では、高齢者対策、勤務・経営問題対策、子ども・若者対策を重点施策とし、ハイリスク者の特性に応じた取組が市町村で推進されるよう事業を実施する。さらに、令和2年に自殺者数が増加していることから、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した、県民のこころの健康確保のための全県的な普及啓発を重点的に実施するもの。

## 取組の主体は市町村へ

重点施策	高齢者対策
	勤務・経営問題対策
	子ども・若者対策
	市町村等の支援強化
	地域ネットワーク強化
基本施策	人材育成
	周知普及啓発
	生きることの促進要因支援
	児童生徒の心の教育推進

## 県は体制整備や後方支援中心の取組へ

④ 県民のこころの健康確保のための重点対策事業 (16,910千円)

- 新型コロナウイルスの影響で悩みを抱えた方に必要な情報が届く体制構築 (14,354千円)
  - ・ メディアを活用した普及啓発(拡充)
    - 悩みを抱えた方が、既存の相談窓口につながる＝行動変容を促す普及啓発活動を複数のメディアを活用して実施(テレビCM、Web広告、ポスター、鉄道時刻表、リーフレット)
  - ・ 調剤薬局を活用した普及啓発
  - ・ 民間団体による県民への普及啓発活動
    - コロナ禍の心の健康の必要性を考慮した、対面型の普及啓発
- 市町村自殺対策推進の支援 (2,556千円)
  - ・ 市町村等自殺対策担当者連絡会
    - 県全体のネットワークの強化
  - ・ 自殺対策ネットワーク連絡会
    - 二次医療圏域毎のネットワークの強化
  - ・ 中核市等自殺対策情報交換会(拡充)
    - 自殺者の多い中核市に特化した取組の検討



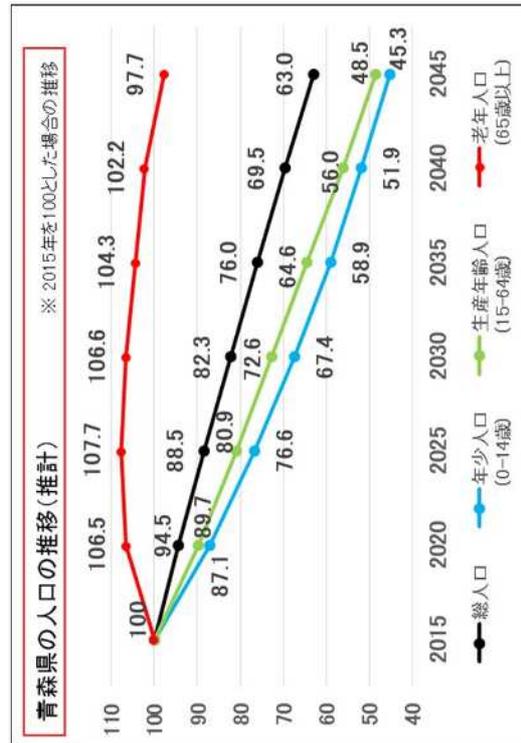
# 地域医療提供体制の充実強化



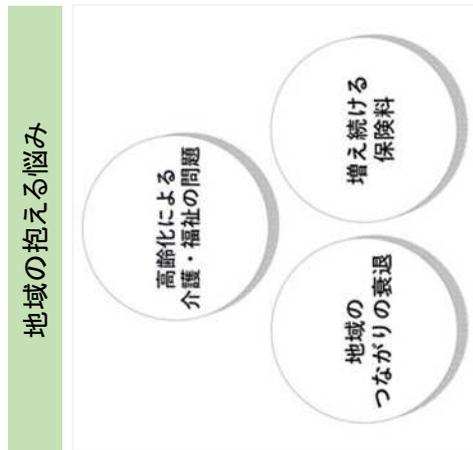
背景と課題

施策と具体的な取組

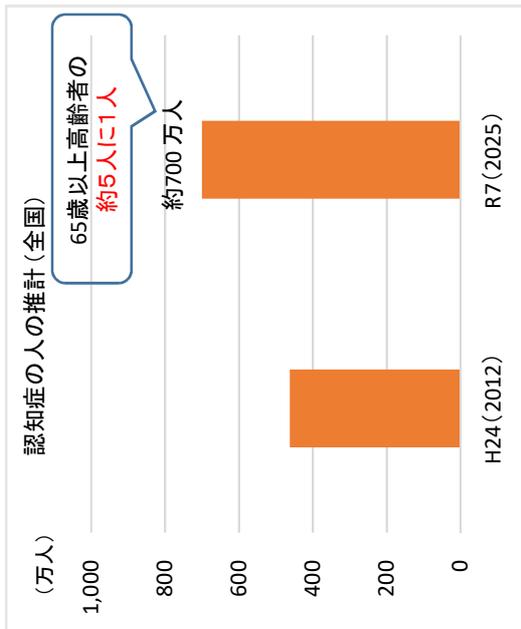
## 高齢者支援体制の拡充



資料：国立社会保障・人口問題研究所  
「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」



資料 厚生労働省「これからの地域づくり戦略」



資料 認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)から作成

高齢者一人ひとりが、生きがいをもち、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、フレイル（虚弱）予防対策や認知症対策を推進します。

### (1) 高齢者のフレイル予防の推進

- 新型コロナウイルスの影響による外出自粛、医療機関の受診控えなど、高齢者が長期間、活動低下状態に陥ることで、**フレイル（虚弱）**になることが懸念されています。
- R3.7月の県総合計画審議会で、コロナ禍における高齢者のフレイル対策への取組や**つどいの場の開催支援**が必要と提言されており、新たな生活様式に合わせた高齢者の健康づくりに取り組む必要があります。

**⑤ 高齢者のフレイル予防推進事業【新規】（18,982千円）**  
高齢者のフレイル予防の取組を推進するため、**フレイルについての県民への周知啓発、高齢者の介護予防や生きがいがいづくりなどの場として期待される「つどいの場」の充実支援、高齢者のICT活用支援**などを行います。

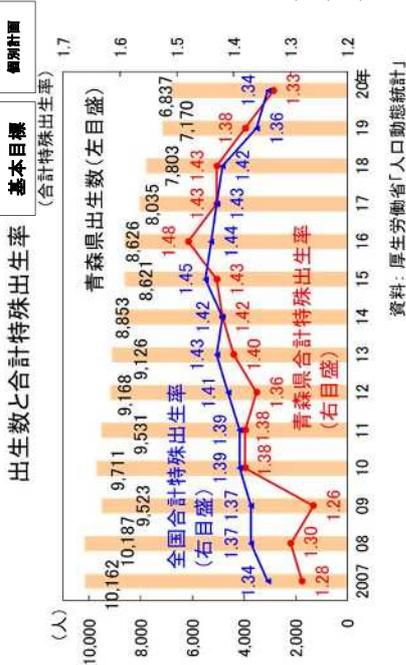
### (2) 認知症対策の推進

- 認知症の人の症状や悩み等は、本人でなければ分からないことがあり、同じ認知症の人による認知症の人の立場に立った「**ピアサポーター**」による支援に効果があるとされています。
- 認知症施策推進大綱では、令和7年度末までにすべての都道府県でピアサポーターによる本人支援を実施するという目標が掲げられています。

**① 認知症の人の活躍推進事業（4,004千円）**  
認知症当事者が同じ症状や悩みを持つ認知症の人と体験を共有し、本人やその家族を支える「**認知症ピアサポーター**」を**養成**するほか、**認知症ピアサポーターの活動の場づくり**を進めます。

# 子育て支援体制の充実

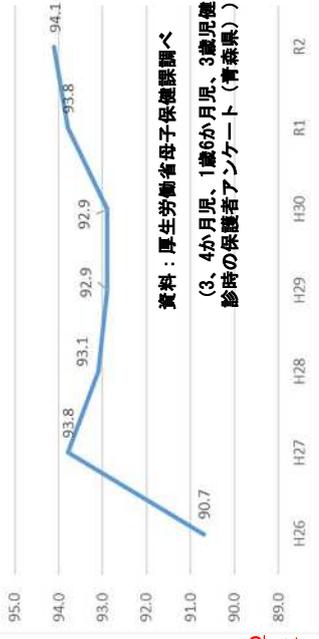
## 現状と課題



出産・妊娠・子育て支援

合計特殊出生率は、近年1.40台前後を維持しているが、出生数が減少傾向にある。出生数減少に歯止めをかけるため、更なる対策の推進が必要

Q「この地域で、今後も子育てをしていきたいですか？」  
A「この地域で子育てをしたいと思う割合」



子育て最適な地としての「青森県」の実感

県民に、子育ての最適な地としての青森県を実感してもらうため、  
**妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の充実と、社会全体で子育てを応援する気運の醸成が必要**

## 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援

### 令和4年度当初予算主要事業

#### ② ヤングケアラー支援体制構築事業【新規】

(13,337千円)

実態の把握が困難なヤングケアラーについて、福祉、介護、医療、教育等、関係機関が連携し、県内の実態を把握するとともに、早期発見と適切な支援体制の構築に向けた対策を行う。

#### ③ 仕事と子育ての両立に向けたひとり親家庭サポート促進事業【新規】

(5,720千円)

ひとり親家庭等の親が仕事と子育てを両立しながら経済的に自立し、安定した生活を送ることができるよう、支援体制の構築や相談支援の強化、事業所の理解促進に取り組む。

#### ④ 医療的ケア児支援地域展開促進事業【新規】(15,986千円)

医療・保健・福祉・保育・教育分野間での多職種連携による継続的な研修・実地指導等を実施できる体制整備に取り組みほか、保育所等での受入促進に向けた研修を実施する。

#### ⑮ 乳幼児はつらつ育成事業費補助 (735,941千円)

市町村が行う乳幼児医療費給付事業への補助

#### ⑯ 里親養育包括支援事業 (24,360千円)

包括的な里親支援の実施体制を構築

#### ○ 出産を望む人たちへの支援について(27,917千円)

がん患者等に対する妊よう性温存療法及び特定不妊治療費用の一部を助成する。

## 社会全体で、妊娠・出産・子育てを支え合うための「子育て環境づくり」「市町村支援」及び「気運醸成」



○ あおもり働き方改革推進企業認証制度事業費 (922千円)  
従業員等の子育ての希望の実現を目指し、働きやすい環境づくりを推進する企業を認証するあおもり働き方改革推進企業認証制度を実施する。

子育てしやすい職場環境



社会全体で子育てを応援！  
市町村の相談体制強化

子育て応援の気運醸成

## 施策と具体的な取組